

## 佐賀水ネット事務局会議（H18.1）

日時 平成18年1月18日（水）午後2時～4時  
場所 石井樋公園 さが水ものがたり館 「会議室」

### [ 議 事 録 ]

---

#### 1. 代表挨拶

---

有明海の日

- ・有明海クリーンアップ作戦
  - ・全国豊かな海会議
- いずれかで制定予定

---

#### 2. 平成17年度 佐賀水ネット総会に向けて

---

平成18年3月28日（火） アバンセ（佐賀市）

プログラムについて

<役割>

団体発表司会：**吉村さん**

1 平成17年度各種報告

1 - 1 活動報告：**石盛さん**

- ・身近な水環境全国一斉調査
- ・「川の日ワークショップ」（愛知県豊田市）、「九州川のワークショップ」（福岡県直方市）
- ・バルーン船上観覧会
- ・「さが水環境フェア in 武雄」、「佐賀子どもの水辺計画」

1 - 2 財政報告、組織報告：**赤坂さん**

2 平成18年度計画：**服部さん**

2 - 1 事業活動計画

- ・身近な水環境全国一斉調査
- ・「佐賀子どもの水辺計画」

「川の日ワークショップ」

「九州川のワークショップ」

「多布施川下り」

「バルーン船上観覧会」

2 - 2 財政計画：**赤坂さん**

- ・弘済会
- ・炎博助成金 「佐賀子どもの水辺計画」
- ・その他の助成金
- ・河川整備基金の活用（副読本：企画印刷）

「佐賀子どもの水辺計画」

核となる団体 水みちマップ実行委員会

- ・ 石井樋や佐賀城を利用したイベント
- ・ 石井樋を活用した子供とのイベント計画
- ・ 嘉瀬川水系のつながりを考えるか、単独で考えるか
- ・ 実際にイベントを行う場合セキュリティー管理の問題がある
- ・ 石井樋の敷地内で飲食が可能か
- ・ 8月に実施することをイメージすれば、様々な考えが浮かぶ
- ・ 実行委員会形式で運営する
- ・ 総会までに計画を決定する
- ・ 遊びのプロに意見を聞き、川での活用方法についての意見を聞く
- ・ 安全教育と遊び
- ・ 核となる団体は、管理者である武雄河川が主体となるべきではないか
- ・ ハードの歴史再生はできたが、水辺の再生はできていないので、このプロジェクトを活用してみる

「活動計画」

さが水ものがたり館の活用

- ・ 水ネットとして活用
- ・ イベント記入ボードを設置し団体の情報交換に活用
- ・ 1分間発表で使用するパネルを展示する
- ・ ワークショップ発表資料を展示する
- ・ 実際に川に子供たちを入れることは可能か  
管理者に確認

「河川整備基金の活用（副読本：企画印刷）」

- ・ 実行委員会形式で副読本を作成できないか  
(教育委員会、水ネット、武雄河川)
- ・ 水みちで作成している「よかところマップ」と連携すれば、観光等にも利用できる。
- ・ 積極的に参加して、水ネットでもこの副読本を活用する

活動報告会（13時00分～14時45分）

1 児童・生徒の発表

- ・ 全小中学校へ案内文章を流せるか  
教育委員会を通して送る場合、教育事務所を経由して送ることができる（服部さん経由で水の活動を取り組んでいる学校を紹介してもらう）  
水ネット代表で出す場合、服部さんが持ち込んでもかまわない

2 各団体の活動報告

1分間スピーチ

- ・ ポスターを作ってお互いの情報が、分かるようにポスターセッション形式を活用できないか。

- ・講演の時間を1時間程度とるのであれば、交流の時間をとった方が、よいのではないか。
- ・ポスターセッション形式だと会話ができて、相手の意見を聞くことができる。
- ・まずは、参加者を集めてそれから配分時間を決めた方が良いのでは  
3分間スピーチ  
ポスターセッション
- ・シンポ、講演はせずに、発表やポスターセッションを行う。

---

### 3. 第3回身近な水環境の全国一斉調査について

---

実施日 平成18年6月4日(日)

- ・継続的な調査を実施して、経年的なデータをとらえましょう
- ・新規加入をしたい方も参加をお願いします。
- ・参加の場合は、2人以上で調査を実施してください。

---

### 4. その他(お知らせ等)

---

- ・多布施川下りについては、4月1日(土)に実施予定(商工会より)
- ・水ものがたり館でも説明会を実施することがよい
- ・2月9日に防災フォーラムを開催します。後日案内状をお送りします。
- ・新エネルギー環境教育シンポジウムが明日開催されます。

---

### 5. 次回事務局会議予定

---

日時 平成18年2月16日(木)午後2時から

場所 さが水ものがたり館